



燕市立燕東小学校 学校だより

令和8年2月12日

No. 9

↓学校ホームページ

あすなろ



みんなのために「〇〇したい！」

校長 鈴木 華奈子

太陽の丘にも雪がつもり、明日にも雪遊びができそうな日の20分休み、子どもたちが話しにきました。

「着替えをもってきてあれば、雪遊びしても良いことになりませんか？」

感染症が広がりやすい時期、体調を崩すことなく、安全に存分に遊べるよう「上下防寒具、帽子、手袋、着替え、長靴」を準備してもらっています。子どもたちは、「上下防寒具」の準備ができない時を想定し、話しにきてくれたのです。「なぜ」「なるほど」「それなら」と子どもたちと一緒に考えます。「おうちには着られなくなった防寒具がとってあるかも」「学校に譲ってもらえるようお願いしよう」「防寒具が準備できなかった時に、誰でも借りられるようにしたら」との案が出ました。「いいね！」と意見がまとまり、子どもたちは戻っていきました。

その日の昼休み、また子どもたちがやってきました。「小さくなった防寒着を譲ってもらっても、高学年の人はサイズが合わなくて着られないんじゃないかと思うんです。それで、、、子どもたちは「みんなができるように」と考え、また提案してきてくれました。みんなのために「変えたい!」「〇〇したい!」と動き出す姿は、とても頼もしく、輝いてみえました。

このように、身近な課題を自分たちの手で解決しようとする姿が、東っ子には、たくさん見られます。子どもたちの中で育っている“未来を創る力”、これからもこの力をより伸ばしていけるよう努めてまいります。



令和8年度 大まかな行事予定

学校では、令和8年度の年間行事予定を作成中です。現段階での大まかな行事予定をお知らせしますが、変更する場合がありますのでご承知おきください。

4 / 7 (火) 1学期始業式	10 / 1 (木) 校内持久走記録会
8 (水) 入学式	31 (土) 赤門祭 振休…2 (月)
24 (金) 学習参観・PTA 総会・学年懇談会	11 / 27 (金) あすなろフェスティバル
5 / 23 (土) 運動会 振休…25 (月)	12 / 8 (火) 個人懇談【希望制】
6 / 11 (木) 6年生修学旅行 (~12 (金))	(10 (木)、11 (金))
7 / 21 (火) 1学期終業式	23 (水) 2学期終業式
22 (水) 個人懇談【全児童】 (~24 (金))	1 / 7 (木) 3学期始業式
8 / 26 (水) 2学期始業式	2 / 12 (金) 学習参観・学年懇談会
9 / 3 (木) 学習参観	25 (木) 6年生を送る会
15 (火) 5年生自然教室 (~16 (水))	3 / 23 (火) 3学期終業式
	24 (水) 卒業証書授与式

* 令和8年度の水泳授業は、5月27日(水)～6月5日(金)の予定です。

地域教育プログラム 各学年の取組②

地域とともに歩む燕東小学校の「地域教育プログラム」、今年度後半の取組を紹介します。子どもたちが地域に出かけた際に、温かく見守ってくださりありがとうございました。

1学年「生活科～昔遊びを楽しむ会～」

生活科で「昔遊びを楽しむ会」を行いました。保護者の方や地域ボランティアの方にご協力いただき、かるたやけん玉、こまなどを一緒に楽しみました。

つばめっ子かるたでは、かるたに書かれている燕市のよさを改めて発見できました。また、ボランティアの方から昔遊びの技を教えてもらい、子どもたちは熱中して取り組みました。

昔遊びに親しむとともに、地域の方と触れ合い、温かな時間を過ごすことができました。



2学年「町たんけん Part2」

1学期に町たんけんに行った地域の12のお店や会社、施設にご協力いただき、2学期は、6つのグループに分かれて訪問しました。各グループ2つの場所を訪問し、仕事の内容について説明いただき、質問をしながら、たくさんのことを丁寧に教えていただきました。見てきたことや気付いたことをクロームブックを使ってまとめ、友達と感想を交流しました。地域の方に温かく受け入れていただき、嬉しい気持ちになりました。



3学年「燕東小学校区の魅力を伝えよう！」

2学期に燕東小学校区内のお店や場所に出向き、実際に見たりインタビューをしたりすることで感じた学区内の魅力。それらを題材に、「ピカイチ電鉄」というすごろくゲームを作り始めました。地域の魅力を詳しく知ることができるように、クイズを入れたりコインを獲得できたりと工夫をこらしました。

今後は、保護者の皆様や地域でお世話になった方々に学習の成果のスライド発表や「ピカイチ電鉄」での遊びをとおして、これまで学んできた地域への愛着や誇りを膨らませていきます。



4学年「燕のはじまり物語」

赤門の原点である和くぎや、燕のものづくりの歴史について、学習を進めてきました。

燕市まちづくり協議会様より「燕のまちの成り立ちを、広く知ってもらおう動画を制作してほしい」との制作依頼を受け、『燕のはじまり物語』という電子紙芝居を制作しました。児童24人全員で配役・ナレーション・背景画の制作に携わり、「自分たちの手で地域の物語を完成させる」ことを目標に取り組みしました。完成した作品は、学習参観や「笑学校」で上映予定です。



5学年「地域へ発信！ Tsubame spirits」

「燕をものづくりで元気に」の思いを達成するために『燕東いちごスマイルカンパニー』を設立し、活動してきました。1月には初めて商店街にある「燕ベース」に場所をお借りして燕をPRする缶マグネット、缶バッジ『スカピタ』を販売しました。予定していた個数を完売できた喜びだけでなく、自分たちの思いが伝わる喜びを実感し、地域を大切にしたい気持ちを強くしました。次は2月13日の学習参観日に販売します！子どもたちがデザインした『スカピタ』をぜひお買い求めください。

販売で得た売り上げは、燕市の社会福祉協議会に寄付し、福祉に役立ててもらおう予定です。



6学年「未来の燕宣言～深めよう！広げよう！燕愛！～」

2学期は、燕市の「今」と「未来」を多角的に学びました。市役所の方からは燕市の現状や課題、未来への取り組みを伺い、地元や市外で活躍する方々の生き方についても学習を深めました。

さらに、商店街の方、ソプラノ歌手、観光協会の方々がゲストティーチャーにお招きし、仕事にかける思いや郷土愛に直接ふれる貴重な機会も得られました。

これらの学びを経て、現在は「ふるさと燕」をPRするキャッチコピーを作成中です。子どもたち一人一人が、自身の夢を燕市の未来に重ね合わせ、「未来の燕宣言（自分にできること）」としてまとめています。

